

WITH コロナ

みなさんいかがお過ごしですか？

ここからKitから保護者のみなさまへ

今、コロナ対策の自粛のため、大人も子どもも、心が疲れてきています。そんな心をどうリラックスさせたいんだろう…。今までは人と話すことで心を落ち着かせていた人も、今の現状では、それもままならず普段、当たり前で過ごしていた日常が過ごせなくなっています。そんな中、ふらっとスペースやホームスタートを利用しているお家に「お元気ですか？」の電話をかけさせてもらいました。ママさんたちの話を聞いていると、やはり自粛でどこにも行けない、家で子どもとずっと一緒というのはしんどすぎる…。毎日しかってばかりで子どもも大人もストレスがたまってきている、と言う声を聴きました。いつまで続くんだろうという不安感もあります。そんな時、嬉しいLINEメッセージがママさんから届きました。右にご紹介させていただきます。

こんにちは🐱  
先日はお電話ありがとうございました！

タイムラインの投稿を見させていただきました！

なかなか人に会うことも話すこともなく、モヤモヤした気持ちになっていたので、おはなさんとお話出来てすごく心が和みました😊

でも何よりも嬉しかったのは、自分のこと・子どものことを気に掛けて下さったという心でした🌱

今、働いているわけでもなく…子どもも本来は園に通っているはずですが、まだ登園出来ておらず…何かどこにも属していない感じがしています。

気に掛けて下さる人がいるだけで元気が出ました🥰

まだまだコロナとの戦いは続きそうですが、私も今出来ることをし、穏やかな気持ちで過ごしたいと思います。

早く安心して過ごせる日が来ますように🌱

コロナ自粛中、お電話したママさんより

お元気ですか？

今日はありがとうございました🐱

まだまだコロナが怖いので、遊びに行こうか迷ってたのですが、私も子どもたちもよい気分転換になりました🌱

たくさん話を聞いて頂いて、気持ちが楽になりました！ありがとうございました😊

6月から新生活が始まり色々なことがあるとは思いますが、親子共々成長していけたらと思います😊

がどんな風に成長していくのが楽しみです🐱

緊急事態宣言解除後、来られたママさんより

コロナに対しての先行き不安な気持ちと同時に、未来に目を向け前を向いて歩きだそうとしているママさんに、これからの支援のあり方を私たちも教えてもらったような気がしました。私たちができることからはじめていきたいと思っています。

ここからkitスタッフ一同



今日はどこいこカレンダー★

ここからkitの活動をカレンダーをウェブで更新・公開しています。QRコードをよみとってごらんください。



ここからkitの活動 +  
ここからkitと他団体コラボ

※新型コロナウイルス感染拡大予防のため、予定が変わることがあります。事前にHPやSNSなどをご確認ください。



http://cococolorkit.net

先日、大阪府が「緊急事態宣言」の区域から解除されました。解除されてもまだまだ気をゆるめず、個々での管理をしっかりと守って過ごしたいものですよね。ここからKitの「ふらっとスペース」も5月25日～オープンしています。年度初めですので、スマイルサポーター登録料（年間1,000円）をいただきます。2部制で午前中10時～12時、午後13時～15時と長い時間でのご利用は避けていただいています。ご協力の程どうぞよろしくお願い致します。カレンダーはここからKitのHPをご覧ください。

知っておこう！コロナとわたしたちの暮らし

厚生労働所では新型コロナウイルスを想定した「新しい生活様式」を公表しました。ご参考にご覧ください。  
※厚生労働省HP新しい生活様式の実践例（右のQRコードからアクセス）  
https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000121431\_newlifestyle.html



これからパパになる皆さん、安心してください。

カチカチカチ。秒針の音が深夜の居間に響く。ゴクゴクゴク。秒針に合わせるように生後3ヶ月の息子がミルクを飲む。

「よっしゃ、もうすぐ飲み終わる。やっと、ぼくも寝れぬ油断した瞬間！」「ブリブリブリ」息子が溜まっていたウ○チを大放出しました。その量は半端なく、オムツからはみ出し、背中までウ○チまみれです。急いでお風呂に駆け込み、服を脱がせて膝の上につ伏せにして、背中についたウ○チをシャワーで流していると、今度は「ゲボッ！」ミルクを飲んだ後すぐにお腹を圧迫してしまったので、飲んだミルクを吐いてしまいました。息子を着替えさせながら「すまん、息子よ。ともに成長しよう。」と心に誓いました。

これは2年前の春、ぼくが初めて夜の育児を経験した時のエピソードです。子育て主夫になって2年半、今でこそ妻が泊まりの出張でも平気になりましたし、0歳児と2歳児の2人を同時に風呂に入れることも出来るようになりましたが、当時は完全な育児初心者でした。オムツ替え、爪切り、予防接種の手続き、すべてのことが初体験で、なかなか泣き止まない息子にイラ立ってしまったこともたくさんあります。在宅で育児をし始めた最初の1年間は、37年間生きてきた中で一番辛かった1年でした。正直に言うと、イライラが爆発して発狂してしまっただけではありません。でも、これはぼくが「男だから」大変だった訳じゃないんですね。どんなお母さんをはじめは育児初心者です。抱っこしながらの買い物も、寝かしつけも、上手くいかない日々試行錯誤の結果、少しずつ出来るようになるんですよ。



鹿子 尚人さん(主夫)  
ゆるキャラ忍者キャット「ニャンジャ」  
LINEスタンプ作者。  
2児のパパ

「ママじゃないとダメ」と育児を丸投げしてしまっている人に気づいて欲しいのはここです。ママが「女性だから」出来るのではなく、「毎日毎晩ずっと子どもと向き合っていて試行錯誤してきたから」出来るということ。そして、ママでも泣き止まない時なんて無数にあるということ。

これからパパになる皆さん、安心してください。はじめは上手くいきません。でもやれば絶対にできます。「男だから出来ない」のは、出産と母乳をあげることに限ります。なかなか泣き止まない子をあやすのは大変ですが、やっと泣き止んで寝入った時の寝顔は格別です。そして実際にやってみることで、育児の大変さが身に染み、想像力が格段にアップします。「今日の夕方は何やっても泣き止まなくて困った」という状況を想像できれば、帰宅して片付いてない部屋よりもママの体調の方が気になるはず。そして、そんな小さな思いやりでお互いに少しずつ補い合えたら心に小さなゆとりが生まれ、子どもの笑顔も増えます。「男だから」とか「女だから」じゃなく、ひとりの子の親として子どもと向き合うことが出来たら家族の笑顔が増えるだけでなく、ウ○チまみれの笑い話もオマケでついて来るかも知れません。

ここからKitはSDGsに取り組みます。～子育てが豊かにはくまられるまちづくりを目指して～

SDGs[Sustainable Development Goals]とは、2015年9月の国連サミットで採択された2016年から2030年までの国際目標です。地球上の誰一人として取り残さない (leave no one behind) ことを理念とし、持続可能な世界を実現するための17のゴール・169のターゲットから構成されています。

Vision【私たちのビジョン】

子育てが豊かにはくまられるまちづくりを目指してここからKitはSDGsの目標を指針に、様々な方とのパートナーシップのもと事業に取り組んでいます。

Mission【私たちのミッション】

孤立した子育てをなくし、それぞれの人が生き活きと暮らせる力を育む機会をつくり「ずっとここで暮らしたい。帰ってきたい」と思えるまちにするためにいつでも、だれでも、ありのままを受け止め同じ立場に立って考える「フラット」な場で、心を通わせる機会を生み出します。

